



大会プログラム：

3月15日（月）

第1部：午前10時から正午【司会：五十君麻里子】

第1報告：午前10時から午前11時

菅尾暁：家子による組合に基づく債権の相殺と追認問題：D. 16,2,9pr.-1（Paul. 32 ad ed.）

第2報告：午前11時から正午

森光：建物破壊に関する3つの元老院議決について—D. 24, 1, 45 Ulp. 17 ad ed. と D. 30, 43, 1 Ulp. 21 ad Sab.

（休憩：正午から午後1時）

第2部：午後1時から午後3時【司会：宮坂渉】

第3報告：午後1時から午後2時

石川真人：続・占有は事実か法か—Paul.D.34,2,4 と使用取得—

第4報告：午後2時から午後3時

清水悠：使用取得完成後の担保権の帰趨について

（休憩：午後3時から午後3時半）

第3部：午後3時半から午後5時半【司会：林智良】

第5報告：午後3時半から午後4時半

佐々木健：D.5.2.6.2（Ulpianus 14 ad ed.）

第6報告：午後4時半から午後5時半

松本和洋：『ブラクトン』における”donatio”研究序説：ローマ法とイングランド法との交錯



3月16日(火)

第4部：午前10時から正午【司会：吉原達也】

第7報告：午前10時から午前11時

林智良：古典期ローマ法学者による共和政末期ローマ法学説の利用形態について — D.32,29;D.34,2,32 を端緒に

第8報告：午前11時から正午

塚原義央：ウルピアヌス『告示註解』におけるアクィリウス法解釈
(休憩：正午から午後1時)

第5部：午後1時から午後3時【司会：栗辻悠】

第9報告：午後1時から午後2時

五十君麻里子：alimenta pueri puellaeque

第10報告：午後2時から午後3時

宮坂渉：1世紀プテオリの取引社会における女性—TPSulp.の記録を基に